

2018年(平成30年)

8月13日
No.1324

毎週月曜日発行(第5週は除く)
発行人:加賀光次郎
年間購読料 19,000円+消費税

リフォーム産業新聞

The Japan Journal of Remodeling

発行所: 関リフォーム産業新聞社
亀岡大塚取付地グループ
本社: 104-0051
東京都中央区銀座8-11-1
TEL:03(6252)3450 FAX:03(6252)3461
大阪支局: 530-0005
大阪府大阪市北区中之島2-3-18
中之島フェスティバルタワー16階
暮らしをよくする、専門メディア

HEADLINE 今年の注目記事

リノベ集客、ウェブと店舗が重要



リノベる
山下智弘社長

6

北陸2県で建材売上96億円

24

女性のリアルな声を家づくりに

9

開始4年で中古住宅500戸販売

11

老舗ホテルを休業せずに大改修
花火の見えるスイートルームも



12

社員の昼食は社長の手料理

22

排水口選びのポイントは清潔性

14

1000店に迫る不動産FCの実力



センチュリー21
ジャパン
長田邦裕社長

8

断り文句を攻略するトーク術

19

賃貸リノベ、可動式キッチンが人気



山長
長田頼社長

7

アエラ、外張断熱改修の新商品

1棟700万円、年50棟目指す



▲アルミ樹脂付断熱断熱材を施工した状態。この後、サイディングで仕上げる

この商品の特徴は住宅の外壁の一新に加えて断熱・耐震性を高める点だ。まず既存の外壁を剥がし、構造躯体に耐力制震壁「オメガシステム」を取り付ける。これは地震の揺れを抑える。その上に耐力面材「ハイベストウッド」を張り付け、耐震性を高める。さらにその上に、アルミ樹脂付断熱断熱材

全国に29拠点展開する住宅メーカー、アエラホーム(東京都千代田区)は7月に木造住宅の断熱・耐震性を高めるリフォーム商品を発売した。商品名は「住みながらリフォームアルミの外張断熱(そとぱりりようたんくん)」。新築の技術力を生かした性能向上改修となる。初年度50件の受注、今年度リフォーム事業全体で13億円を目指す。



横内弘樹取締役

10月には内装用のリフォームパッケージを開発する予定。価格は1棟400万〜500万円前後を目安としている。外装と合わせると1棟1,000万円前後を見込み、「外装のみならず内装もとっていく」(横内弘樹取締役)。現在20店舗で取り扱い、人員体制を増やすなどして全店舗で取り扱えるようにしていく。新商品開発の背景は、元々同社で行っていた新築の外張断熱工法をリフォーム

施工。これにより断熱性、断熱性が上がり、外からの熱が入りにくく、中の熱も外に逃がさない効果が得られる。その上に断熱系サイディングを施工。屋根と床下には発泡ウレタンフォームで吹付断熱を行い、完成となる。価格は1坪20万円弱の坪単価制。40坪の場合、700万〜800万円が目安だ。

断熱性、断熱性が上がり、外からの熱が入りにくく、中の熱も外に逃がさない効果が得られる。その上に断熱系サイディングを施工。屋根と床下には発泡ウレタンフォームで吹付断熱を行い、完成となる。価格は1坪20万円弱の坪単価制。40坪の場合、700万〜800万円が目安だ。

第1四半期決算

LIXIL事

流通との

LIXILグループが、増収要因となった。一方、一般企業の営業利益に相当する事業利益は、同65・1%減の65億円、当



岸戸欣哉社長

「アエラ」のリフォームパッケージを新たに7月に制作。アエラのリフォームパッケージという「アエラ」の定着も図っていく。

ミスターデイク

ガーデ

石原

新築やリフォームを手掛けるミスターデイク(山梨県甲府市)は、ガーデニング事業を始める。「チェルシー・フラワー」(2018)で金賞を受賞するなど、国内外で活躍するガーデニングランナーの石原和幸氏とコラボする。まずは専用ホームページを開設す